

平成27年度
事業報告書

社会福祉法人鳥取県共同募金会

1. 役員会等の開催

(1) 理事会の開催

開催日時等	審 議 事 項	結 果
第 255 回 平成 27 年 5 月 19 日 福祉人材研修センター 出席 理事 15 名 監事 1 名	1 平成 26 年度事業報告書（案）並びに決算（案）の認定について 2 評議員の補欠選任について	原案のとおり承認決定 原案のとおり選任決定
第 256 回 平成 27 年 7 月 21 日 福祉人材研修センター 出席 理事 12 名 監事 1 名	1 平成 27 年度共同募金助成計画（案）について 2 平成 27 年度共同募金目標額（案）について 3 平成 27 年度使途選択募金助成事業（案）について 4 災害等準備金積立金取崩し金助成計画（案）について 5 評議員の補欠選任について 6 配分委員会委員の補欠選任について 7 配分委員会設置・運営規程の一部改正（案）について	原案のとおり承認決定 〃 〃 〃 原案のとおり選任決定 〃 同意決定 〃 承認決定
第 257 回 平成 28 年 3 月 16 日 福祉人材研修センター 出席 理事 12 名 監事 2 名	1 平成 27 年度共同募金助成計画（案）について 2 平成 27 年度補正予算（案）について 3 平成 28 年度事業計画（案）及び平成 28 年度予算（案）について 4 災害見舞金交付内規の一部改正（案）について 5 災害等準備金積立金取崩し金助成事業「地域福祉推進支援事業」助成要領の一部改正（案）について 6 評議員の補欠選任について	原案のとおり承認決定 〃 〃 〃 〃 〃 選任決定

(2) 評議員会の開催

開催日時等	審 議 事 項	結 果
第 191 回 平成 27 年 5 月 26 日 福祉人材研修センター 出席 評議員 19 名 監 事 1 名	1 平成 26 年度事業報告書 (案) 並びに収 支決算書 (案) の承認について	原案のとおり承認決定
第 192 回 平成 27 年 7 月 28 日 福祉人材研修センター 出席 評議員 21 名 監 事 2 名	1 平成 27 年度共同募金助成計画 (案) に ついて 2 平成 27 年度共同募金目標額 (案) につ いて 3 平成 27 年度使途選択募金助成事業 (案) について 4 災害等準備金積立金取崩し金助成事業 (案) について 5 配分委員会委員の補欠選任について	原案のとおり承認決定 // // // // 同意決定
第 193 回 平成 28 年 3 月 24 日 福祉人材研修センター 出席 評議員 18 名 監 事 1 名	1 平成 27 年度共同募金助成計画 (案) に ついて 2 平成 27 年度補正予算 (案) について 3 平成 28 年度事業計画 (案) 及び平成 28 年度予算 (案) について 4 理事の補欠選任について	原案のとおり承認決定 // // // 選任決定

(3) 配分委員会の開催

開催日時等	審 議 事 項	結 果
第1回 平成27年7月10日 福祉人材研修センター 出席 委員6名	1 正副委員長の選任 相見委員長、山浦副委員長 2 平成27年度共同募金助成計画(案)及び助成計画に基づく目標額(案)について 3 平成27年度使途選択募金助成事業(案)について 4 平成27年度中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の推薦について 5 災害等準備金取崩し金助成事業(案)について ・安心・安全なまちづくり支援事業助成(案) ・地域福祉推進支援事業(案)について	左のとおり選任・指名 原案のとおり承認 〃 5事業を推薦決定 原案のとおり承認
平成27年9月3日 ～9月4日 出席 委員7名	平成27年NHK歳末たすけあい助成に係る要望施設実態調査及び助成事業の実施状況調査	9施設を訪問・調査
第2回 平成27年9月17日 倉吉体育文化会館 出席 委員9名	1 県域民間福祉団体助成事業平成27年度事業計画変更申請について 2 災害等準備金積立金取崩し金助成事業「平成27年度地域福祉推進支援事業」助成(案)について 3 平成27年度NHK歳末たすけあい助成事業について	申請のとおり承認 2事業を助成決定 11事業の助成承認
第3回 平成27年10月22日 福祉人材研修センター 出席 委員8名	1 平成27年度使途選択募金助成事業助成(案)について 2 小委員会の設置について 3 災害見舞金の交付基準見直しについて 4 県域民間福祉団体の継続助成について	原案のとおり承認 設置を承認 交付額見直し等を決定 継続審議を決定
小委員会 平成28年1月15日 倉吉福祉センター 出席 正副委員長 井手添委員	1 災害見舞金交付内規の改正(案)について 2 災害等準備金積立金取崩し金助成事業「地域福祉推進支援事業」要領の見直しについて 3 県域民間福祉団体継続助成の見直しについて	配分委員会提出案を策定 〃 〃

第4回 平成28年3月9日 倉吉体育文化会館 出席 委員8名	1 平成27年度共同募金助成決定(案)について	原案のとおり承認
	2 災害見舞金交付内規の一部改正(案)について	〃
	3 災害等準備金積立金取崩し金助成事業「地域福祉推進支援事業」助成要領の一部改正(案)について	〃
	4 県域民間福祉団体継続助成事業の取扱いについて	継続審議を決定

(4) 監事会の開催

開催日時等	監 査 事 項	結 果
平成27年5月14日 福祉人材研修センター 出席 監事2名	1 平成26年度業務及び予算の執行状況 2 平成26年度末における資産の状況	指摘事項なし 純資産の状況 61,065,397円

2. 共同募金運動の取組み

(1) 募金目標額の設定と募金実績

目標額を**133,247,000円**(前年対比0.1%減)として運動を推進し、戸別募金、法人募金等各種の募金方法により関係者並びに協力者の尽力により次の結果を得た。

種別	目標額	実績額	達成率	前年度実績額
	円	円		円
一般募金	105,718,000	102,338,316	96.8%	103,463,990
地域歳末たすけあい募金	24,429,000	24,908,506	102.0%	24,851,882
NHK歳末たすけあい	3,100,000	2,685,797	86.6%	2,711,474
計	133,247,000	129,932,619	97.5%	131,027,346

(2) 募金運動の推進

平成27年度募金目標額及び助成計画に基づいて「地域をつくる住民を応援する」地域福祉のための募金運動として展開し、中央共同募金会が主唱する全国共通助成テーマであり、現在課題となっている社会的孤立の解消に向けた募金活動への展開につなげるため、使途選択募金など新たな手法を取り入れ、全国と協調して運動を推進した。

◆全国共通助成テーマ「地域から孤立をなくそう

～みんなが社会の一員として包み支え合うしくみづくり～

① 法人募金の推進

市町村共同募金委員会での企業・会社訪問のほか、本会として北栄町共同募金委員会職員と企業19社を訪問し法人募金の協力を呼びかけた。

② 期間拡大による運動実施

共同募金の推進・募金運動の活性化の一環として、平成 27 年 9 月 10 日付厚生労働省告示第 368 号を受け期間を拡大し、解決したい福祉課題を抱える団体が、本会と協働して、福祉課題を解決する必要性を広く住民（寄付者）にアピールし、使いみちを選択していただく募金活動に取り組んだ。

【取組内容】

運動期間 平成 28 年 1 月 1 日～3 月 31 日

実施団体（県・市町村域で福祉活動を目的とする非営利の団体）及び実績（単位：円）

団体名	募金事業名	助成申請額	募金実績額	助成額
社会福祉法人遊歩	グループホーム入居者のための娯楽整備事業募金	270,000	442,357	398,122
子どもの虐待防止ネットワーク鳥取	虐待防止活動普及啓発事業募金	150,000	44,600	40,140
とっとり被害者支援センター	犯罪被害者等支援事業募金	560,000	153,502	138,152
鳥取青少年ピアサポート	移動相談室事業募金	5,000,000	55,000	49,500
社会福祉法人尚仁福祉会	江府町障がい者工賃向上支援募金	170,000	173,347	156,013
計		6,150,000	868,806	781,927

③ ふるさとサポート募金の取組み

県外に在住する鳥取県出身者に対して募金の呼びかけを行った。

◆鳥取県東京本部を通じて募金協力を依頼

- i 東京県人会会員へ呼びかけ（9 月 27 日・総会）
・「ふるさとサポート募金」チラシ、ゆうちょ振込票の作成・配布（150 部）
- ii 「とっとり・おかやま新橋店（アンテナショップ）の観光・移住コーナー」へ募金箱設置・チラシ懸架

④ 税制上の優遇措置の取扱い

◆租税特別措置法改正に伴う税額控除に係る鳥取県への証明申請

- ・証明有効期間 平成 24 年 7 月 19 日～平成 29 年 7 月 19 日まで

◆免税措置の周知

- ・募金ボランティアの手引きの作成（6,380 部）
- ・日本海新聞へ掲載（平成 27 年 9 月 27 日）
- ・本会ホームページへ掲載

⑤ 寄付者に対する領収書の発行

(3) 広報・啓発活動の推進

共同募金運動の趣旨の理解を得るため、開始にあたっての広報、寄付金の使途についての周知等、年間を通じて広報活動に努めた。

① 初日行事・赤い羽根空の第一便メッセージ伝達式の実施（ANA全日本空輸協賛）

共同募金運動初日行事の一環として10月1日に、全日空の協賛による「赤い羽根空の第一便メッセージ伝達式」を鳥取砂丘コナン空港国際会館で開催し、厚生労働大臣、中央共同募金会長のメッセージの伝達を受けた。鳥取県知事をはじめ、行政、助成団体、自治会、社会福祉協議会等の協力を得て90名が参加した。

② 初日行事・街頭募金の実施（鳥取市共同募金委員会と共同実施）

10月1日の共同募金運動開始日に初日行事として、鳥取市共同募金委員会と共同して街頭募金をJR鳥取駅北口前で実施した。

③ 街頭募金の実施

共同募金運動の初日行事による街頭募金活動をはじめ、市町村共同募金委員会が中心となり、各地で街頭募金活動を実施した。

④ 「募金ボランティアの手引き」の作成

地域での募金ボランティアに対し共同募金運動の趣旨、運営、組織、使いみち、税制上の優遇措置についてより理解を求めするため、要点をまとめた手引きを作成し配布した。

◆作成部数 3, 920部

⑤ 戸別配布用チラシの作成

「平成26年度共同募金結果報告・平成27年度募金依頼」チラシを作成し、県内各世帯に配布した。また、裏面に市町村共同募金委員会の募金計画、地域福祉事業助成金の使途状況を掲載し、運動の一層の推進に努めた。

◆作成部数 200, 550部

⑥ 報道機関へテレビ・ラジオスポット放映・放送の素材提供

中央共同募金会提供のビデオテープ等の広報資材を各報道機関へ提供するとともに、放映・放送の協力を依頼した。

◆報道機関 テレビ局7社、ラジオ局1社

⑦ 地方新聞紙面への広告掲載

共同募金運動の普及、助成の公表並びに県民への幅広い呼びかけを行うため、地元紙・日本海新聞に広告を掲載した。

◆平成27年9月27日 新日本海新聞社の協力により、協賛による広告掲載

(全5段広告) 平成27年度共同募金運動への協力依頼

- ・平成27年度共同募金目標額、
- 平成26年度助成事業紹介、税制優遇措置の案内

⑧ ホームページの活用

インターネットを活用し、助成申請の案内、募金実績の報告、税制上の優遇措置等、情報の公開・広報を行った。

⑨ 赤い羽根着用運動の実施

共同募金運動に対する県民の理解と親しみを深めるため、赤い羽根を配布し「赤い羽根着用運動」を実施した。

⑩ 共同募金シンボルキャラクター着ぐるみ「愛ちゃん」の活用

運動を広く県民にPRし、運動に親しみをもって協力してもらえるよう、シンボルキャラクター「愛ちゃん」を初日行事や街頭啓発、イベント参加などに活用した。

⑫ その他

- ◆ 県庁前電光掲示板への広報掲示
- ◆ 県市町村社会福祉協議会発行の広報紙へ運動結果等を掲載
- ◆ 啓発のためのイベント参加
- ◆ 啓発用立て看板をより啓発活動に役立つよう更新し、街頭啓発活動等に活用
- ◆ 共同募金暦年ポスターパネル等の貸出

3. 寄付金の助成

(1) 助成決定

寄付金の助成は、配分委員会に諮り、理事会並びに評議員会の議決を経て決定した。

一般募金	広域助成 (福祉施設、県域団体、等)	32,171,985 円
	地域助成 (地域福祉活動、福祉施設、NPO、等)	70,166,331 円
	計	102,338,316 円
歳末たすけあい募金	地域歳末たすけあい助成	24,908,506 円
	NHK歳末たすけあい助成	2,685,797 円
	計	27,594,303 円
合 計		129,932,619 円

(2) 本県出身のハンセン病療養所入所者へのお見舞い

① ハンセン病療養所の訪問（岡山県）

期 日 平成27年10月8日

場 所 邑久光明園、長島愛生園

出席者 9名（役員2名、配分委員3名、事務局4名）

内 容 面談、見舞金贈呈、慰霊塔参拝、長島愛生園歴史館見学ほか

② 見舞金の贈呈

贈 呈 先	本県出身者数	見舞金額（円）
長 島 愛 生 園（岡山県）	4名	20,000
菊 池 恵 楓 園（熊本県）	2名	10,000
栗 生 楽 泉 園（群馬県）	1名	5,000
多 磨 全 生 園（東京都）	1名	5,000
合 計	8名	40,000

(3) 助成公表の徹底

被助成施設・団体に対してPR活動並びに運動への協力を要請するとともに、寄付金助成により事業を実施したことの公表及び表示の徹底に努めた。

- ◆赤い羽根共同募金助成表示・周知について「助成表示要領」の配布
- ◆赤い羽根シール等助成表示資材の配布

(4) 助成事業の調査

より適正な助成を期するため、助成事業の実施状況と整備された物品等の使用状況等を調査、確認した。

- ◆現地調査 平成27年9月3日～4日
- ◆書類調査 平成26年度助成事業

4. 歳末たすけあい運動

地域・NHK歳末たすけあいの運動を12月1日から1ヵ月にわたって実施した。地域歳末たすけあい運動による寄付金の助成は、市町村ごとに、在宅対象者並びに歳末時期に実施される地域・在宅福祉サービス事業に適正な計画により助成し、また、NHK歳末たすけあい運動による助成については、施設利用者等の文化活動の充実のための事業等へ助成した。

(1) 地域歳末たすけあい運動

市町共同募金委員会と市町社会福祉協議会等の団体が共催で12月31日まで実施し、これに支援・協力した。

- ◆実施市町 17市町共同募金委員会・社会福祉協議会

(2) 第65回NHK歳末たすけあい運動

NHK、NHK厚生文化事業団、中央共同募金会が主催し、本会、NHK鳥取送局、各銀行・農協・漁協・郵便局、他が窓口となって、12月1日から12月25日までの間実施し、寄付金の受入を行った。

◆助成式

- 日 時 平成27年12月25日
- 会 場 県立福祉人材研修センター
- 出席者 被助成者代表8法人・団体8名、NHK鳥取放送局2名、本会3名
- 内 容 目録の贈呈、お礼の言葉、懇談

5. 市町村共同募金委員会との連携強化

① 市町村共同募金委員会担当者会議の開催

<第1回>

- 期 日 平成27年8月4日
- 場 所 倉吉市・倉吉体育文化会館「第2小研修室」
- 出席者数 17市町村・20名
- 内 容 事業方針

- ・平成 27 年度共同募金運動実施について
- ・平成 27 年度共同募金助成計画・目標額について

事務説明

- ・共同募金運動資材について

連絡事項

- ・はねっと入力について

報告事項

- ・会長表彰及び感謝の受賞者について

意見交換

- ・法人募金の新規開拓について

研修会

- ・講演「見守りネットワーク活動と赤い羽根たかしま見守り募金
～共同募金を活用した小地域福祉活動の推進～」

講師 高島市社会福祉協議会常務理事・事務局長 井岡 仁志 氏

<第 2 回>

期 日 平成 28 年 2 月 15 日

場 所 倉吉市・倉吉体育文化会館

出席者数 16 市町村・17 名

内 容 事務説明

- ・共同募金委員会役員の委嘱について
- ・災害見舞金交付内規について
- ・一般募金（地域助成枠）の募集案内について
- ・平成 27 年度寄付金の最終実績報告及び会計システムへの補正予算入力
処理等について
- ・平成 27 年度の募金実績と助成計画について
- ・共同募金データベース「はねっと」に係る平成 27 年度共同募金実績並
びに助成計画変更案の入力について
- ・平成 27 年度決算関係に係る事項について
- ・会計処理について

報告事項

- ・使途選択募金助成事業の取り組みについて
- ・災害等準備金積立金取崩し金助成事業について
- ・寄付つき商品について
- ・中央共同募金会企画・推進委員会共同募金運動創設 70 周年答申及び推
進方策（案）について

意見交換

- ・県共募への送金の締日について
- ・災害義援金について
- ・平成 27 年度領収書について

② 募金運動資材の調達

募金運動資材を次のとおり作成・購入し、運動を推進した（共同募金委員会分含む）。

資 材 名	単価 (円)	数 量	資 材 名	単価 (円)	数 量
赤い羽根 (シール)	140	3,554 シート	マグネット (車両用) B	1,000	12 枚
募金バッジ (タイタック)	93	4,120 個	ポスター (戦国バサラ)	43	40 枚
募金バッジ (蝶ピン)	73	1,510 個	ありがとうステッカー (大)	103	26 シート
ネクタイピン	230	60 個	ありがとうステッカー (小)	93	40 シート
募金ボランティアの手引き	13.0	3,920 部	NHK 歳末ありがとうステッカー (大)	103	5 シート
募金用封筒	4.1	41,000 枚	NHK 歳末ありがとうステッカー (小)	93	5 シート
法人募金依頼状	7.0	2,520 枚	赤い羽根ステッカー	17	340 枚
学校募金依頼状	38	180 枚	募金バッジ (中央作成)	87	20 個
募金ボランティア委嘱状	17.4	1,050 枚	職域向募金箱	83	163 個
寄付者芳名簿	10.4	860 枚	募金箱 (ラムダ作成)	1,100	2 個
領収書	295	375 冊	募金箱 (ラムダ作成)	1,250	4 個
募金依頼チラシ	3.0	200,550 部	スタンド式募金箱	12,858	4 個
ポスター B 全	72	52 枚	卓上募金箱	1,800	3 個
ポスター B 2	26	301 枚	キャラクター募金箱	1,595	3 個
ポスター B 3 (縦)	17	1,344 枚	キャラクターピンズバッジ	117	10 個
ポスター B 3 (横)	24	2 枚	募金箱用チェーン	247	10 本
企業向パンフレット	10	1,195 部	ボランティア缶バッジ	72	15 個
基礎パンフレット	4	1,540 部	プレミアム赤い羽根バッジ	515	17 個
赤い羽根ブランドブック	10	57 部	共同募金と税制	9	238 部
壁新聞	29	429 枚	赤い羽根マグネット	150	7 個
募金箱用チラシ	5	1,340 枚	赤い羽根協力店シール	24	135 枚
新共同募金ハンドブック	350	6 冊	ボールペン	60	3,840 本
学校募金ハンドブック	39	112 冊	エコバッグ	159	20 枚
子ども向けパンフレット	7	2,736 部	買物バッグ	463	147 枚
子ども用ワッペン (ドラえもん)	14	9,145 個	図書カード	582	306 枚
組立式募金箱 (ドラえもん)	8	2,010 枚	クオカード	599	630 枚
街頭肩掛募金箱 (段ボール製)	330	12 個	ポスター B 全 (妖怪ウオッチ)	150	3 枚
バンドナ	200	5 枚	ポスター B 2 (妖怪ウオッチ)	30	141 枚
ポスター B 全 (初音ミク)	210	4 枚	ポスター B 3 (妖怪ウオッチ)	20	11 枚
ポスター B 2 (初音ミク)	40	51 枚	ポスター B 4 (妖怪ウオッチ)	20	30 枚
ポスター B 3 縦 (初音ミク)	30	134 枚	クリアファイル (妖怪ウオッチ)	65	650 枚
ポスター B 3 横 (初音ミク)	70	11 枚	組立式募金箱 (妖怪ウオッチ)	12	1,050 枚
組立式募金箱 (初音ミク)	12	1,973 枚	鉛筆 (妖怪ウオッチ)	90	110 本
クリアファイル (初音ミク)	65	695 枚	下敷 (妖怪ウオッチ)	80	330 本
ピンバッジ (初音ミク)	150	15 個	ステッカー (妖怪ウオッチ)	40	415 枚
赤い羽根シール (広島)	32	550 シート	カットバン	38	2,100 枚
ロゴマーク缶バッジ	80	20 個			

6. 企業との連携強化

(1) 自動販売機を活用した募金寄付

- ① 自動販売機型募金箱「ハートフルベンダー」の設置
設置台数・・・7台（福祉人材研修センター、岩倉地区公民館、小波浜自治会、ダンクショップ倉吉市役所売店、ビーハート中海営業所、琴浦町社会福祉協議会、大山ガーデンプレイス）
募金実績・・・175,597円（平成26年11月～平成27年10月）
- ② 「鳥取県共同募金会支援自動販売機」の設置
売上げの一部が寄付となる共同募金会支援機能付き自動販売機を設置
設置台数・・・4台（有限会社ササキ：鹿野町総合福祉センター、株式会社戸信：株式会社清水、稲葉山地区公民館、倉吉福祉センター）
募金実績・・・63,982円

(2) 赤い羽根タイアップ商品（寄付付き商品）

企業、消費者に無理なく社会貢献できる仕組みとしての赤い羽根のロゴマークを使用した寄付付き商品の購入による寄付

- ◆ゼブラ（覚書締結：平成25年3月29日）
オリジナルボールペンの販売売上の1%の寄付 実績 500円
- ◆東伯ガス産業株式会社（琴浦町共同募金委員会と覚書締結：平成26年10月1日）
株式会社ヘイセイが製造する「鳥取県名産あご入り鰹ふりだし」の収益金の一部を寄付 実績 10,000円

(3) 募金箱の設置協力

募金箱の設置及び共同募金の広報の協力を依頼した。

協力企業名	募金実績（円）
株式会社 モリックスジャパン	1,058
有限会社 寿屋酒店	1,603
ローソン美萩野団地入口店	60
株式会社 清水	5,396
全日本空輸株式会社鳥取空港所	6,202
ANAFESTA株式会社鳥取店	1,800
ANAFESTA株式会社米子店	149
計	16,268

7. 災害等準備金及び災害たすけあい運動

(1) 災害等準備金の運営

- ① 災害等準備金積立状況
大規模災害に備え、災害等準備金の積立をおこなった。
 - ◆平成27年度積立額 3,890,000円
 - ◆平成27年度末総積立額 16,010,000円（平成24～27年度積立分）

② 災害等準備金積立金取崩し金助成状況

平成 27 年度災害準備金積立金取崩し金（4, 310, 000 円）と、平成 26 年度災害等準備金積立金取崩し金助成事業繰越金（4, 874, 280 円）を財源として下記の事業を実施した。

i 「地域福祉推進支援事業（車両整備事業）」

市町村社会福祉協議会が地域住民に密着した地域福祉活動を総合的に推進していくために必要な車両の整備の助成事業として、2 町の社会福祉協議会に助成した。

・岩美町社会福祉協議会

支え愛ネットワーク構築事業、生活困窮者自立相談支援事業等に活用

助成額 700 千円

・北栄町社会福祉協議会

筋力低下予防事業及びリハビリ教室の送迎並びに高齢者宅訪問等に活用

助成額 700 千円

ii 「安心・安全なまちづくり支援事業助成」防犯ブザーの贈呈事業

共同募金創設 60 年を期して設定された全国共通配分テーマ「地域の安心・安全の暮らしを住民とともにつくる活動の支援」を継承し、「安心・安全なまちづくり支援事業助成」として、株式会社 FM 山陰と協働して鳥取県小学校長会、鳥取県特別支援学校長会へ防犯ブザー計 5, 250 個を贈呈した。

この防犯ブザーは防犯意識の芽生え・意識付けを目的に、平成 28 年 4 月に県内の小学校・特別支援学校小学部へ入学する新 1 年生へ両会を通じて贈呈した。

◆贈呈式

期 日 平成 28 年 3 月 11 日

場 所 県教育委員会・教育委員室

出席者 12 名（県教委 2 名、県警本部 1 名、校長会 3 名、
エフエム山陰 2 名、本会 4 名）

内 容 趣旨説明、目録贈呈、寄贈者等あいさつ、謝辞、懇談

◆防犯ブザー 計 5, 250 個

（内訳）・鳥取県小学校長会 5, 188 個

・鳥取県特別支援学校長会 56 個

・予備 6 個

◆事業助成費 1, 553, 850 円

(2) 義援金の取り次ぎと送金

台風等の自然災害による義援金の募集に応じて、市町村共同募金委員会及び本会において、義援金を取りまとめ被災県へ送金を行った。

義援金	金額（円）
長野県神城断層地震災害義援金	2,885
屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金	46,512
茨城県台風 18 号等災害義援金	37,763
栃木県台風 18 号等災害義援金	31,476
宮城県台風 18 号等災害義援金	8,954
平成 27 年台風 18 号による大雨等災害義援金	82,324
台風第 21 号与那国町災害義援金	2,405
合 計	212,319

8. 災害見舞（見舞金交付）事業の実施

火災及び自然災害により住宅破損又は人的被害を被った県民に対し、市町村共同募金委員会を通じて見舞金を贈った。(単位:円)

	全 焼		半 焼		半 壊		死 亡		重 傷		合 計	
鳥取市	4	40,000					3	30,000			7	70,000
米子市	3	30,000	1	5,000							4	35,000
倉吉市	3	30,000					1	10,000			4	40,000
境港市	1	10,000									1	10,000
八頭町	2	20,000	1	5,000			1	10,000			4	35,000
北栄町	3	30,000					3	30,000	2	10,000	8	70,000
大山町			1	5,000							1	5,000
日南町	1	10,000			1	5,000	1	10,000			3	25,000
	17	170,000	3	15,000	1	5,000	9	90,000	2	10,000	32	290,000

9. 全国協調並びに連絡調整

(1) 中央、ブロック会議等への参加

共同募金運動の一層の円滑な運営を図るため、下記の会議へ出席した。

会 議 ・ 研 修		期 日	開催地	出席者
中央会議	・中央共募第 224 理事会・第 180 回評議員会	5 月 25 日	東京都	1 名
	・中央共募第 225 理事会・第 181 回評議員会	2 月 25 日	東京都	1 名
	・都道府県共募常務理事・事務局長会議	6 月 4・5 日	東京都	1 名
	・都道府県共募常務理事・事務局長会議	2 月 12 日	東京都	1 名
	・都道府県共同募金会職員会議	4 月 9・10 日	東京都	1 名
ブロック 会議	・中四国ブロック県共募常務・事務局長会議	6 月 23・24 日	山口県	1 名
	・中四国ブロック県共募常務・事務局長会議	11 月 5・6 日	高知県	1 名
	・中四国ブロック県共同募金会職員会議	8 月 6・7 日	広島県	2 名
	・中四国ブロック県共同募金会職員会議	11 月 18・19 日	愛媛県	1 名
その他	・寄付つき商品情報交換会	1 月 20 日	東京都	1 名

(2) 共同募金・助成統計システム「赤い羽根データベースはねっと」の運用

共同募金助成金の使途及び助成事業について、寄付者等に対し、より明確かつ詳細な情報を提供するため、助成統計システムの円滑な運用と充実を図った。

(3) その他

「県立福祉人材研修センター利用促進イベント」に参画し、共同募金運動への協力が得られるよう働きかけを行った。

期日 平成 27 年 10 月 3 日
 会場 県立福祉人材研修センター
 内容 啓発グッズ（クリアファイル、風船）配布、募金箱づくり体験
 参加 50 名

10. 顕彰事業

「平成 27 年度県民総合福祉大会」（9 月 2 日、米子市・米子コンベンションセンター）の席上で表彰状を贈った。

（1）県知事表彰

- ◎共同募金運動奉仕功労者（1 団体）
 - ・上北条保育園（倉吉市）

（2）県共同募金会会長表彰

- ◎奉仕功労者（5 名）
 - ・片岡武人氏、藪内清志氏、榎野幹也氏、遠藤孚氏、早川由美（以上、境港市）
- ◎優良地区・団体（2 団体）
 - ・障害者支援施設ヴェルヴェチア
 - ・倉吉市立上北条小学校
- ◎従事功労者（1 名）
 - ・生田京美氏
- ◎寄付者感謝（1 名）
 - ・上田征雄氏

11. 民間資金助成事業への協力

（1）（公財）中央競馬馬主社会福祉財団助成事業の推薦

- ① 交付枠・助成件数 457 万円・4 件以上
- ② 助成事業推薦委員会の開催（第 1 回配分委員会）
 - 期 日 平成 27 年 7 月 10 日
 - 会 場 県立福祉人材研修センター
 - 出席者 委員 6 名

③ 推薦・助成決定

法人・施設名	推薦額 (千円)	助成額 (千円)	内 容
(特非) スペル 明日葉	690	690	事務所床改装工事事業
(特非) Studio-E	960	960	卓上カッター・殿堂裁断機の購入事業
(特非) ルピナス ともの家吉成	920	920	送迎用車両の購入事業

(社福) 和貴 デイサービスセンターかずき	1,000	1,000	福祉車両の購入事業
(社福) 日南福祉会 デイサービスセンター虹の郷	1,000	1,000	福祉車両の購入事業
計	4,570	4,570	

④ 助成事業事務説明会の開催

期 日 平成 27 年 9 月 10 日
 会 場 県立福祉人材研修センター
 出席者 5 法人・6 名
 内 容 ・助成金交付決定書伝達
 ・助成事業事務説明

12. 共同募金以外の寄付金の取扱い

(1) 受配者指定寄付金の取扱い

寄付者が共同募金会に対して特定の受配者（社会福祉法人、更生保護法人、財団法人及び社団法人）を指定して行う寄付金として受け入れ、中央共同募金会、県行政、本会の審査を経て受入と配分を行った（高齢者施設や高齢者のためにという業種又は対象について単に希望を付け加える内容及び本会が受配者を選定して配分できる寄付金を除く）。

◆受入件数 5 件 50,147,904 円
 ◆配分件数 5 件 48,802,000 円